

- 三つの約束
- あいさつ
 - 整理整頓
 - 時間を守る

児	1年生28名	4年生29名
童	2年生28名	5年生47名
数	3年生43名	6年生45名
	にじいろ1組 3名	2組 4名
	全校児童数 227名	

性教育は子供を守る教育！～子供が、自分らしく安心して生きるための“生きる教育”～

校長 平川 泰樹

新年度が始まり、2ヶ月が過ぎました。5月23日(土)の学校公開はいかがだったでしょうか。参観された方々のご感想を見ると、子供たちが落ち着いて学習に取り組んでいた、友達とコミュニケーションをとりながら学んでいた様子を見ていただけたようです。4月から「中富小学習スタンダード」に基づいて、どの学級でも学習の進め方がある程度同じようになるように、また、児童同士のコミュニケーション能力が高まるように、安全・安心な学級作りに努めてきたことがそのような姿をつくっているのだと思います。



さて、本年度も、学校公開では、ご家庭に情報提供することで、学校・家庭・地域で連携しながら、子供たちの自立を支えていけるよう教育講演会を開催(学校・PTA 教養委員会[家庭教育学級]との共催)しました。埼玉医科大学産婦人科医である高橋幸子先生をお招きし、「包括的性教育」についてお話いただきました。多くの人は「性教育」と聞くと、妊娠や出産、思春期の体の変化などを教える授業を思い浮かべるかもしれませんが、しかし、高橋先生が伝えている包括的性教育は、もっと広く、「自分の心と体を大切に」「相手を尊重する」「安心できる人間関係を築く」「困ったときに助けを求める」「自分らしく生きる」といった、「人生を安全に、幸せに生きるための学び」が含まれています。つまり、「性」の問題としてだけでなく「人権」や「生き方」の教育として捉え、「性教育は、子供を守る教育である」と繰り返し語っています。

「知らないこと」が子供を危険にする ～大人が子供の SOS にこたえられる、知識や対応の仕方を知っているように～

高橋先生が強く問題提起しているのが、「知らないことの危険性」です。現在の子供たちは、インターネットや SNS を通じて大量の情報に触れています。しかし、その中には間違った情報や大人向けにつくられた刺激の強い情報も数多くあります。

大人が「まだ早い」と避けている間に、子供たちは既に様々な情報に出会っています。その結果、「自分の体を大切に思えない」「人との距離感がわからない」「断り方がわからない」「嫌なことを嫌と言えない」「不安を一人で抱え込む」といった問題が起ります。だからこそ、「正しい知識を、年齢に応じて、早い段階から伝える必要がある」と高橋先生は強調しているのです。講演の中で、性犯罪にあった子供の話が出ました。「もしも、この子が正しい情報、対応の仕方を知っていれば…」その後の人生にも大きく関わる判断を左右する事例を提起され、参加された方々の多くの表情が変わったことが印象的でした。学校で取り扱う性教育は一部であり、お子さんにどのように伝えて行くかは各ご家庭の判断となります。

本校では「生命(いのち)の安全教育」として、「プライベートゾーン」「パーソナルスペース」の理解を発端に「自分の体は自分のもの」「嫌なことは嫌と言ってよい」「困ったら大人に相談してよい(SOS の出し方)」といったことを指導しています。こうした土台が子供を危険から守る力につながっていくのです。



「まるっと!まなブック」に込められた考えや思い

今回の講演で配付された「まるっと!まなブック」は、先生が監修・執筆に関わっていて、子供たちが安心して「自分らしく生きる」ために必要な知識や考え方がわかりやすく整理されていますので今後大切にして活用してください。この中では、「心と体の成長」「感情との付き合い方」「人との距離感」「SNS との関わり」「ジェンダー」「多様性」「同意」「SOS の出し方」などが含まれています。その根底にあるのは、「あなたは大切な存在」というメッセージです。先生は「自分を大切にできる人は、相手も大切にできる」。逆に、自分を大切にされてこなかった子供は、人との関わり方に苦しみやすくなることも語っています。包括的性教育では、子供たちの「安心感」や「自己肯定感」を醸成していくことを重視しているのです。

高橋先生は、「包括的性教育は特別な授業だけではない」とも話しています。学校・家庭でも、「子供の話を最後まで聞く」「気持ちを言葉にさせる」「安心して失敗できる環境をつくる」「からかいや暴言を見逃さない」「違いを認め合う」ことも、包括的性教育につながります。特に重要なのは、「安心できる学校・家庭」であることです。子供は、不安が強いと学ぶことが難しくなります。逆に、「ここなら大丈夫」「この先生なら話せる」という安心感があると、子供は自分らしく成長していきます。

高橋先生が目指している包括的性教育は、「問題を防ぐ教育」だけではありません。その本質は、「自分を大切にしながら、他者とつながり、幸せに生きる力」を育てることにあります。性教育は、決して一部の子供のための特別な教育ではありません。すべての子供が、自分らしく安心して生きるための“生きる教育”なのです。そして、それは、学校だけでなく、家庭や地域、大人すべてが関わる営みでもあります。

子供たちは、大人の言葉や態度を見ながら育っています。包括的性教育は、私たち大人自身の生き方も問い直してくれる学びのように思えてきます。今後、学校・家庭・地域で、私たち大人も、「違いを認めること」「相手を尊重すること」「困ったときは助け合うこと」を日々の姿で意識して、子供たちに示していけるとよいのではないのでしょうか。

6月の予定

1	月	朝読書 2~6年:5時間授業	16	火	朝清掃
2	火	朝清掃 1年:ビオトープ学習(水草手入れ) 2年:町たんけん	17	水	親子除草
3	水	全校朝会	18	木	朝清掃 フレンドリー集会前日準備(5時間目)
4	木	朝清掃 5年:林間学校1日目	19	金	フレンドリー集会 朝~2校時
5	金	朝清掃 5年:林間学校2日目	20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	朝読書 クラブ 校内硬筆展~7/3
8	月	朝読書 2~6年:5時間授業	23	火	朝清掃 尿検査(二次)
9	火	朝清掃 尿検査(一次) 町たんけん予備日 体育朝会(プール開き)	24	水	朝清掃 6年:社会科見学(国会議事堂、科学技術館)
10	水	朝清掃 3・4年:校外学習 川の博物館 環境 科学国際センター 尿検査予備日	25	木	音楽朝会 特別日課
11	木	朝清掃 全学年:歯科検診 8:50	26	金	朝清掃
12	金	朝清掃	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	朝読書 2~6年:5時間授業
15	月	朝読書 委員会	30	火	朝清掃 スクールカウンセラー来校

学校応援団活動について

5月20日(水)にベルマークボランティア、図書ボランティアさんたちが活動を行いました。また、ベルマークボランティア活動と一緒に、テトラパックの回収作業も行っていました。テトラパックは通常の牛乳パックとは違い、



このようなマークがついております。回収に出す際には、テトラパックのロゴマークを確認していただきますようお願いいたします。なお、6月は、2日(火)に1年生のビオトープ学習、10日(水)にベルマーク、図書ボランティアの活動があります。皆様の参加をお待ちしております。

【テストメールについて】(お願い)

学校メール(小学校ほっとメール)への登録等、ご協力ありがとうございます。6月は5日(金)にテスト配信をいたします。未受信の方には、学校から連絡をする場合がございます。

地域と共に

5月28日(木)に1・2年生が毎年恒例のサツマイモの苗植えを行いました。指導していただいたのは砂川様です。この日のために苗の発注から畑の整備まで行っていました。また、苗植えの後には、消毒などの作業も行っていました。

おかげで毎年たくさんのサツマイモが収穫できています。収穫の際にもお世話になります。ありがとうございました。



同日に3年生がお茶摘み体験を行いました。今年度は、田勝園の田中様に指導していただきました。お茶の葉摘みと摘んだ葉をお茶にするまでの行程を見せていただきました。今回の体験を通して、総合的な学習の時間『お茶博士になろう』の学習に生かしていきます。田中様、ありがとうございました。



学校公開

5月23日(土)に学校公開が行われました。

2時間授業公開のうち、1時間はどの学級も道徳の授業を行いました。最近の道徳は教科として扱うほか、自分の意見を述べたり、友達の意見を聞き、自分の考えに取り入れたりする【考え議論する道徳】へと変わってきました。ご家庭でもぜひ道徳の話題を取り上げて、考える時間をつくってみてください。

また、この日は、延べ184家庭の皆様や、地域の方に授業を参観していただきました。

中富小学校の家庭数が180家庭ですので、ほぼすべての方に参観していただいたことになります。その後の講演会や、引き渡し訓練までスムーズな運営にご協力いただき、ありがとうございました。



みんなとなかよく『キラリ』

5月18日(月)に中央中学校の特別支援学級の生徒と、にじいろ学級との交流会が行われました。みんな仲良く手つなぎ鬼や、替わり鬼などをして交流を深めました。普段は、小学生同士の交流しかないので、中学生のお兄さん、お姉さんにもすぐに慣れ、今までずっと一緒に生活してきたような雰囲気、活動していました。中央中学校のみなさん、ありがとうございました。またの来校をお待ちしております。

